

本プランの目的

ダブルポートシティの特性を生かした成長戦略

- ①ものづくり産業のさらなる展開
- ②臨海ゾーンにおけるロジスティクスの展開
- ③臨空ゾーンにおける国際リゾートの展開

都市再生コンセプトプラン策定

各施策に反映

方向性 **環境と産業が共生する持続可能な都市の実現**

3つのW：未来型都市再生コンセプト

都市再生のキーワード：3つのW

Walk Water Work

目標：交流人口増加（市民・訪問客等）
・エリア収入・不動産価値・税収向上・産業需要増

交流を促進するまちづくり

中心市街地再生

ウォーターフロント交流・親水機能強化

デザインのカ・リノベーション・象徴

他都市との差別化

次世代産業との連動

本市の強みを強化

都市再生コンセプトプランの構成

苫小牧都市再生コンセプトプランの構成要素
～交流人口増（市民+訪問客・移住促進）に向けて～



市街地とウォーターフロントエリアとの連携



再整備イメージパース



今後の取組みプラン

- まちづくり推進体制**
 - 官民連携体制（都市再生推進法人等）の検討
 - 推進体制の組成・運用
 - ミッション・機能の明確化
- 駅前再整備**
 - 整備施設の機能検討・需要調査・規制関連調査
 - ウォークアブルな動線の仕掛けづくり
 - マスターアーキテクト機能の検討・試行
 - 整備スキームの検討
 - 民間企業サウンディング
 - 事業提案募集・事業者選定方式の検討
- ウォークアブルなまちづくり**
 - シンボリストリート機能の検討
 - ウォークアブルな動線の仕掛けづくり
 - シンボリストリートのにぎわい創出に向けた実証事業
 - 整備スキームの検討

- 交流機能検討 魅力発信**
 - 多機能コミュニティ拠点・ワークेशन・リモートワーク拠点の整備方針・機能の検討
 - 各種地域再生イベント等による魅力発信・高付加価値化
- ウォーターフロント空間づくり**
 - キラキラ公園建築物の機能検討・需要調査・規制関連調査
 - 苫小牧港長期構想とのマッチング
 - 関連企業団体との連携施策
 - ウォーターフロント機能の具現化に向けた実証事業
 - 整備スキームの検討
 - 民間企業サウンディング
 - 事業提案募集・事業者選定方式の検討
 - 漁港エリアの方向性・ターゲットの明確化
 - ぶらっとみなと市場エリアの新しい空間づくり・機能検討・規制関連調査

- 次世代産業の展開**
 - 再生可能エネルギー基本戦略の構築
 - 生物多様性戦略の推進
 - 次世代産業の展開及びMICEの可能性追求
 - MaaS事業の推進に向けた取組
- 人材育成・多文化共生**
 - 国際交流推進による多文化共生の実現
 - 人材活用・育成による次世代産業の創出



2023年度実施事業	
駅周辺ビジョン推進事業	駅周辺ビジョンの推進
市民文化ホール整備運営事業	設計、施工
都市再生コンテンツ創出事業	魅力発信コンテンツづくり
ゼロカーボン推進事業	ゼロカーボンシティ実現に向けた各種施策
スマートシティ構想推進事業	スマートシティ構想の推進
MICE推進事業	MICE誘致コンテンツ作成
生物多様性地域戦略策定事業	生物多様性戦略の策定
国際化推進事業	多文化共生に向けた取組
都市再生講演会開催事業	都市再生講演会の開催